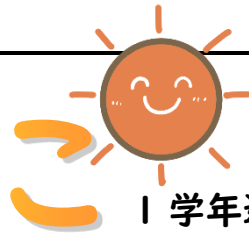


ひなた

陽ぼっこ



1 学年通信 No.4

呉市立蒲刈中学校
令和5年11月1日

個人情報保護のため取り扱いにご注意ください

🌞 学習発表会を終えて 🌞

10月22日(日)に学習発表会が行われました。総合的な学習の時間のステージ発表から始まり、全校合唱、上蒲刈・下蒲刈太鼓と、今まで練習した成果を披露することができました。調べたことを文章で発表するステージ発表や、パートに分かれて音程の確認などの練習を重ねた全校合唱、中学校に入って先輩から新しく教えてもらった太鼓の演目と、どれも不安と闘いながらの発表だったと思います。その不安の中でも、自分ができることを見つけて準備していたことが、今回の素晴らしい発表へとつながっていました。

また、発表会前の道徳の授業参観では、ネットの使い過ぎについて、お互いの意識の違いを基にして考え、話し合いました。今回の学習を生かして、今後起こりうるインターネット・SNSのトラブルにも円滑に対処してもらえたら幸いです。



妊婦・育児体験をしました

10月30日(月)に、命について考える学習として、安芸灘保健出張所の保健師の瀬山さんと助産師の寺西さんをお招きして、妊婦体験・育児体験を行いました。

妊婦体験では、重りのついた妊婦セットを身体に巻いて、その大きさや重さを感じながら寝返りや爪切りなどを行いました。中には、階段を上り下りして足元の見づらさを体感している人もいました。

育児体験では、幼児人形を使って、抱っこや更衣、沐浴の体験を行いました。実際にお湯を溜めて入れたわけではありませんが、幼児の首や身体を支えながら行う難しさを実感していたようです。



スライドで、妊娠初期から赤ちゃんが生まれるまでの胎児の成長やお母さんの変化について説明を受けました。



妊婦セットを着けたままでは足元が見えづらく、膝も畳みにくいため、足の爪を切るのに苦戦していました。



寝るときの姿勢も、仰向けのままでは胎児の重みで苦しく、横向きになってからの寝返りも打てないようでした。



赤ちゃんの抱っこの仕方や、沐浴及び更衣の手順について教えていただきました。



赤ちゃんの身体を冷やさないように、そして不快な思いをさせないように沐浴・更衣を行うことが難しそうでした。



首と肩を支えて抱っこの姿勢をとっていました。人形ではありますが、その重みは十分感じていたようです。

生徒の振り返りの一部

- ・もっと母親に感謝して生きていけないといけないと思いました。
- ・育児体験をして、赤ちゃんを抱いたりお風呂に入れたりして、頭を抱えたり優しく抱えたりすることが難しかったです。
- ・今後、妊婦さんがいたら助けたり、バスだったら変わってあげたりしたいなと思いました。
- ・お母さんや家族は、掃除などの家事をしたり家族で支え合ったりして自分たちを育ててくれたことが分かりました。